



『持続可能エネルギーへ市民参加の時が来た。』
映画「第4の革命 エネルギー・デモクラシー」上映会と
飯田哲也氏講演会
於：板橋区立グリーンホール601◎1300～1630

NPO法人センスオブアース・市民による自然共生パンゲア 十周年記念パーティーが開かれました

センスオブアースが4月で10周年を迎えました。このパーティーにより、多くの方々の協働に支えられた感謝の10年を振り返りました。そしてこの会が、押し寄せる環境課題解決へ向かって困難な道のりを、地元板橋を拠点に協働の力で進む、新たな決意を固める場となりました。



SOE顧問 佐島群巳氏



板橋区前教育長 北川容子様



板橋区資源環境部環境戦略担当課
宮村宏哉 課長

いたばし野鳥クラブ会長
栗林菊夫氏

エコポリスセンター
藤巻寛太 館長

SOE 副理事長
日本女子大教授 田中雅文氏





これからも環境教育に貢献したい

5月24日は、SOEの活動にこれからも積極的に参加し、環境教育に貢献していきたいと改めて思った日となった。パーティーでは、司会を務めた。会を進めていく中で、SOEの活動の歴史の重み、そして、多くの方々に支えられて今日の日があることを身をもって感じた。私自身も、SOEの活動には何回か参加をしてきた。小学校や保育園に出向き、子供たちの自然を感じる感性や気付き、それらは、私にとってとても新鮮なものだった。教職に就いた現在、身近にある自然に気づかせたり、子供が自分で環境のことについて考えることができるようになることが必要だと感じている。SOEの活動で得たものを子供たちに伝えられるようにしていきたい。節目を迎えたSOE。まだまだ活動は続いていく。これからも、活動に参加しながら、SOEがさらに盛り上がるようにしていきたい。(若手教師 M・N)



小さなずくがいつか岩に穴をあける！

5月24日の「センスオブアース10周年記念パーティー」に参加させていただき、今まで関わった多くの方々にお会いすることが出来ました。色々な方面からの顔ぶれの多さに、10年という月日の積み重ねと、その重みを感じることができました。みんなが知恵を出し合い、10年間協力して行動を起こし続けられてきたことこそ祝うべきもので、これが今回のパーティーのコンセプトだったと思います。小さな雫が岩の上に落ちて穴はあかないが、繰り返していけば、いつかは穴が開きます。自然とは壮大で人間の物差しでは測りきれないが、私たちも活動を続けていくこと、自然への愛着を心に持ち続けていくこと、それを改めて再確認するパーティーでした。このような場に自分もいることができ、とても嬉しく思います。(若手教師 A・S)

とても心温まる会でした

参加者の皆さんがSOEを支え、応援する気持ちがまっすぐ伝わってきました。81歳の老母の感想は「楽しかった、元気が出た!」でした。私もこれから楽しんで活動をしていこうと思います。(Y.M)

こころやさしく有能な若者たちの力が発揮されてきたNPO

北海道で5月に37度。入梅と同時に大雨…異常気象は年ごとに激しさを増しています。宇宙から見た地球は、生物が生きているのがいかに貴重な宝物であることを教えてくれます。地球は奇跡。

センスオブアースが活動を始めて10年。木や草、小さな生き物たちとともに、このかけがえのない地球の環境を壊さないように、大切に大切に守っていきたくて願う子どもたちを育ててきました。そして今、心やさしく豊かな有能な若者たちの力が集まり、発揮されてきていると感じる10周年記念パーティーでした。(元教師 K・H)





「音と肌で感じ取ったことだけで、私の木を見つけられた。」「さわった感じの感性はとても強いものだと感じた。」「1つだけでも感覚が呼び起こされた。」「目隠ししたからこそ見つかった。」

木の体験活動と環境学習プログラム作り 6月1日(日) 前野公園・エコポリスセンター

SOEの、定例の体験学習と、子供向けプログラムを作るワークショップを開催。今年度は本格的な学ぶことと、創造していくことを連続して行っていきます。今回は、木のプログラムを2つ体験。—その1「木のビンゴカード」で、観察発見活動。その2「ぼくの木私の木」、自分が気に入った木に、友人を目隠しして案内し、触感などで木を覚えてもらい、元の場所に戻ってから、目かくしをとって今度は視覚も使ってさっきの木を当てる活動です。この活動は、視力以外の、他の感覚を呼び起こすよい体験です。家政大学の女子学生たちは鋭く感性を磨いていました。



子どもたちに木の何を与えるか



人気の紙芝居入り幼児プログラム 「いもむしのたからぶくろ」

板橋区立ときわ台保育園
5歳児 6月3日 平和公園



広い公園でのびのびと活動。オニゴッコも紙芝居も楽しんで、仲よく観察活動へ。平和公園の水場はカルガモの卵がふ化し、かわいい子ガモが10羽ほど体を休めている人気スポット。25分程で、8割ほどの自然のたからものを見つけてくることができました。担任の先生方の



お話「普段なにげなく見てきたものを改めて気付いていくことができるよいプログラム。それぞれペアを組み、様々な自然を探ることができた。ストーリー性のある紙芝居もよかった。葉っぱや花などの自然物、生きものを大切にということを感じられたようだ。」

2014年度SOE総会 開催

5/24 午後1時半～4時

パーティの前の午後、定期総会がグリーンホール402で開かれ、14年度の方針を承認。映像で活動を振り返り、初めて、総会の中で課題別グループトークを取り入れ、飛躍のアイデアを出し合いました。議長は若手女子S・K氏。



発行

特定非営利活動法人 センスオブアース・市民による自然共生パンゲア

東京事務所 東京都板橋区前野町4-8-6 (〒174-0063) phone: 03-3960-6052 fax: 03-3960-6052
e-mail: info@npo-soe.jp url: npo-soe.jp